

大型蓄電設備を受注

日本電産 独大手から85億円で

日本電産は独電力大手ステアグから大型蓄電設備の設計や建設を受注した。受注額は7000万円(約85億円)。合計出力は9万キロワットで、リチウムイオン電池を使う。ステアグがドイツの6カ所

日本電産のイタリアの子会社がステアグから設備の設計や資材調達、建設を一括で受注した。中核のリチウムイオン電池は韓国LG系から調達する。2017年初めまでに稼働する予定だ。

日本電産は電力など産業分野の事業拡大に注力している。欧州では買収したイタリアのプラント設備メーカーが中心になって顧客開拓を進める。ロシアでは石油や天然ガスのパイプライン用大型モーター、チリでも電力網設備をそれぞれ受注している。

日本電産は電力など産業分野の事業拡大に注力している。欧州では買収